

# 増田高校農業クラブ通信

農業クラブとは…農業を学ぶ高校生の団体で、クラブ員9万人の全国組織です。科学性・社会性・指導性の向上を目標に活動しています。

令和4年  
5月号



ついに本格始動!! 増田高校農業クラブの動向はいかに!!

## 作物部門



☆ 今年も作るぞ! ☆

現在は、育苗と管理をしながら田植えを行っており、順調に進んでいます。品種に関しては例年通りあきたこまち、きぬのはだ、日の丸、サキホコレを作付します。また、トラクターに乗って初めての感想は、「とても難しかったですが、貴重な体験をする事が出来ました。そして、これから様々な品種が育ち管理が大変なので作物部門の力を合わせて、みなさんに喜ばれる美味しいお米を作れるように頑張っていきたいと思います!」とのことでした。これからの作物部門の応援をよろしくお願いします。



## 野菜部門



☆ ついに完結! 野菜苗 ☆

今月の主な活動として、昨年度から栽培してきた苗の販売を行いました。今年度も多くの方々にお買い求めいただき、うれしく思います。その他にも、通年で栽培している水耕レタスの収穫、販売をしました。レタスは、1袋100円なのでぜひお買い求めください!

また、プロジェクト活動では、てんこ小豆の栽培を増田町の「くらお」さんと、宮城県の大学の「宮城学院女子大学」さんと、秋田市にある「有限会社鈴和商店」と、共同で行っています。このプロジェクト活動は、持続可能な農業を目指して連携を保ちながら行っています。



## 草花部門



☆ 町を明るく元気に! ☆

主な活動として、花苗の出荷を行いました。苗の種類は、マリーゴールド、サルビア、パチュニア、ガザニア、バゴニアの5種類を出荷しました。この他の活動として、野菜部門と合同でビニールハウスの組み立てを行い、普段の実習では他の部門と合同で作業をする機会はすくないので、とても新鮮な活動となりました。

また、課題研究で増田保育園の園児と一緒に朝顔の芽切りと播種を行いました。行った感想としては、子供たちと楽しく朝顔についてふれあうことが出来たのでよかったです。



## 果樹部門



☆ 元気に育て增高リンゴ~ ☆

5月中旬になるとリンゴの花も散り、先に実が付き始めてきます。5月31日に増田小学校3年生とリンゴの摘果体験を行いました。最初に摘果について絵やクイズなどを用いて説明し、そのあとに摘果作業に入りました。3年生の子供たちからは、「楽しかった」や「またやってみたい」などの声が聞こえました。この農業体験は摘果をした後、リンゴの実にシールを貼る作業をし、次にリンゴの収穫作業、最後に販売作業があるとのことでした。この農業体験を機に子供たちに農業の楽しさや、やりがいを感じてもらいたいと思います。



## ジャンフェス 《正式名称：ジャンボスイカフェスティバル》

今月のジャンボスイカの状況としては、先月に副会長が接ぎ木を行いました。接ぎ木を行う際の副会長は、緊張した面持ちで接ぎ木を行っていました。結果は、見事成功することが出来ました。このまま大きく成長してくれることを活動メンバー全員が願っています。また、この他にも苗が育った後に植える圃場の耕耘を行い、5月19日に定植を行いました。接ぎ木苗1株、実生苗2株を定植しました。

来月の主な活動としては、除草や害虫対策をしっかりと行っていきたいとおもいます。



△ △ 次回予告 △ △ 「ピリッ」と撃退!! 史上最強のジャンボスイカ!!